



長崎県立佐世保北中学校・高等学校
長崎県佐世保市八幡町6番31号
TEL 0956-22-4105/FAX 0956-22-5361
URL <http://www.news.ed.jp/sasebokita-h/>

第4号 令和6年11月8日発行



「やすりんクエスト」 ～ 行きて帰りし物語 ～

高校副校長 中村 康代

職業柄(?)、意外に感じられるかもしれないが、私はゲームが好きだ。今はなかなか忙しくてゲームをやる時間もないが、そもそもは好き。特にドラゴンクエストやファイナルファンタジーなど、RPG(ロールプレイングゲーム)が好きだった。あらためてRPGとは・・・と調べてみると、「ストーリー性があり、プレイヤーの演じるキャラクターの成長を特徴とするゲームジャンル」と説明されている。子ども時代の私は、ゲームの世界で伝説の勇者に「やすりん」と勇者らしからぬ名前をつけ、出会った仲間と共に日々モンスターと闘い続け、攻略本で討伐推奨とされるレベルよりも数段高いレベルにまで達してから、心の余裕をもって、各ステージのボス戦に挑んでいた。

さて、年に1、2度しか担当しない「八幡坂の歩み」に、あえてこの内容を選んだのには理由がある。決して自分のゲーム歴を披露したいわけではない。実は、RPGによくみられる「キャラクターが様々な試練を乗り越え成長する」という展開が世界中の神話に共通するという話を耳にしたからだ。

アメリカの神話学者であるジョーゼフ・キャンベル氏は、古今の英雄神話において、「行きて帰りし物語(出立～試練～帰還)」という共通の構成があると論じている。(1)主人公は別の非日常世界への旅に出、(2)イニシエーションを経て、(3)元の世界に帰還する、という展開。この構成に基づく代表的な作品として、「スター・ウォーズ」や「千と千尋の神隠し」などが紹介されているが、ある生徒が私に勧めてくれたアニメ「葬送のフリーレン」も当てはまりそうだ。いや、考えてみると、「宇宙戦艦ヤマト」も「ドラゴンボール」も「呪術廻戦」も、、、どの時代を見ても、当てはまらない作品なんてあるのだろうか、という気すらしてくる。それほど、「主人公が困難に直面し、仲間と出会い、共に試練を乗り越え、目的を達成する物語」が存在する。

なぜこんなにも「行きて帰りし物語」があふれているのか。というより、なぜこんなにも「行きて帰りし物語」を多くの人が求めているのか。私なりに考えた結果、それは「私たちの人生が『行きて帰りし物語』であるからだ」と思い至った。

自分自身の人生を振り返ってみると、様々な困難に見舞われてきたもんだと思う。しかし、その度に助けてくれる仲間が存在し、仲間の様々な言葉や支えにより、乗り越えることができた。当時は、苦しく、逃げ出したいと思ってばかりいたが、振り返ってみれば、その経験のおかげで、対応力は格段に上がったと思える。「自分一人ではできることはほとんどない」という一見痛々しい事実を素直に受け入れることができるようになり、周囲への感謝の気持ちを心から抱けるようになった。人生は本当に「行きて帰りし物語」の構造通り、「出立～試練～帰還(成長)」の繰り返し。「試練」が自分に多くの糧をもたらしてくれたと思う。そして、神話から現代のアニメに至るまで、この構造が変わらないという事実は「試練にさらされるのは自分一人ではない」という勇気も与えてくれる。

生徒のみんなにも知っておいてほしい。自分の成長のためには「試練」が付きものであることを。時には、成長のために、自らの意志で試練の道へ「出立」する必要があることを。もし、これからの人生で「苦しい、逃げ出したい」と思った時でも、このことを思い出せば、その状況を客観的に「成長のための試練の段階」だと捉えることができるはず。そうすれば、映画やアニメに登場するような「支援者やキーパーソン」が近くにいることに気づき、その人の助言に耳を傾けることができるはず。そして、自身の成長を信じ、試練に立ち向かうことができるはず。・・・私はそう思う。

現実世界の副校長やすりんは、これからも、苦しいなあという状況を成長の機会と信じ、頑張っていくつもり。生徒みんながそれぞれの人生において、多くの出会いを繰り返し、試練を乗り越え、豊かな帰還を遂げる物語を展開していくことを願いながら。

2024年11月。新たな伝説が始まる。まず立ち向かうべき試練は？



中学

合唱コンクール

中学校生徒会担当 宮下 真弓

10月11日（金）に合唱コンクールを行いました。例年より練習期間が短いなかで、朝、昼、放課後の時間を活用しながら、実行委員、指揮者、パートリーダー、伴奏者が中心になり話し合いを重ね、学級で力を合わせて練習に取り組んでいました。本番が迫るにつれて練習に熱が入り、朝から響きわたる中学生の歌声に励まされ心が洗われるような感覚を覚えました。実際に、リハーサルや当日も中学生の歌声に惹きつけられ合間をぬって歌を聞きにくる高校生もいました。本番では、緊張もあったと思いますが、それぞれの学級の持ち味がでて、人に感動を与える歌唱を披露できたと思います。各学年の金賞は1年2組、2年3組、3年3組でした。



3年3組は11月12日に行われる市中連音楽発表会に出場します。北中の代表として、北中生の全員の思いをのせて、精一杯の歌声を大きな舞台上で響かせてほしいと思います。保護者の皆様もお忙しい中、足を運んでいただきありがとうございました。



中高

芸術鑑賞会

高校生徒会担当 三浦早紀子

今年の芸術鑑賞会は、10月10日（木）に中学校・高校合同で八幡体育館にて行われました。内容は狂言で、和泉流の三宅狂言会さんに「梟山伏」と「棒縛」を公演していただきました。

室町時代に始まったとされる狂言は、現在世界無形文化遺産に登録されています。狂言の解説があったおかげで、生徒は狂言の面白さが分かり、楽しく鑑賞していました。狂言ワークショップでは、各学年の代表生徒が、姿勢や歩き方、話し方について教えていただきました。また、生徒全員で一場面を演じる機会もありました。普段、日本芸能に接する機会は少ないので、貴重な経験になりました。この公演を通じて、伝統芸能に対する関心が高まりました。



10月19日(水)に、高校3年生の「共通テスト100日前集会」が行われました。

最初に阿比留教頭先生より、『現在の自分自身を受け入れて、限られた時間を有効に使い、レジリエンス(回復力・元気)をもってがんばること。家族や先生方に助けてもらい、仲間と助け合いながら残り100日を進んでいくこと。』という激励の言葉がありました。

次に各クラスの代表が、『今からさらに努力して、皆で支えあおう。』『団結力を高めるために自分は変わる。一緒に変わろう』『卒業後の自分を想像して残り100日を楽しもう』『最後まで自分と向き合い、後悔のないようがんばろう』『青春の1ページを勉強で埋め尽くし、花を咲かせよう』『人生で一番大切な100日。全員でがんばろう』など、思い思いの言葉で仲間を激励しました。

最後に進路指導主任の西平先生より、『受験は、自分自身に何が必要かを考える機会である』という話と、学生時代に梨を通じて自由を実感したという話がありました。

高校3年生は、保護者の皆様や佐世保北中学校・高校の職員、そして中・高の後輩の生徒の皆さんにさまざまな形で支えられています。感謝の気持ちを忘れず、残り100日を楽しんでいきます。



中学

修学旅行

中学3学年主任 塩塚 拓

10月22日(火)から25日(金)まで、3泊4日そして関西方面への修学旅行に行ってきました。1日目は企業家ミュージアムや大阪城を訪問しました。

2日目は京都大学で実際に授業を受け、大学生のガイドによるキャンパスツアーを体験しました。午後からは3コース(①清水寺方面②伏見稲荷方面③嵐山方面)に分かれて班別自主研修を行い、たくさんの乗り物を楽しみながら目的地を目指し、日本の伝統文化について学びました。夜は、佐世保北高校のOBによる講話があり大学の話、高校生活の話などを聞くことができ、貴重な時間となりました。

3日目は朝から待ちに待ったUSJに向かいました。仲間と楽しい時間を十分に満喫しそのまま大阪南港へ。フェリーでは、ライトアップされた明石大橋を甲板から見上げ、見たことの無い大きな橋に大興奮でした。

日本の伝統文化に触れたり、企業や大学について学び自分の進路について考えたりと、学びの多い旅となりました。また、全行程を通して、集団の一員として、合言葉の「考動力・満喫力・感謝力」を発揮することができた4日間でした。



中学

佐北トライやる（職場体験学習）

中学2学年主任 沖田佑介

10月22日～24日の3日間、20回生（中学2年生）は48の事業所で職場体験を行いました。事前の打ち合わせのアポイント電話を緊張しながら行い、社会人としてのマナーやお辞儀の仕方、敬語の使い方や気持ちの良い挨拶などを何度も練習して、各事業所で3日間頑張りました。事業所の方々も様々な活動を体験メニューに組み入れて優しく厳しく指導して下さい、子どもたちは緊張しながらも、楽しく仕事を学ばせてもらっている様子でした。品出しをしたり、ハンバーガーを作ったり、看板のレイアウトを書いたり、動物のお世話をしたり、パンを焼いたり包んだり、赤ちゃんを抱っこしたり…本当に貴重な経験をさせてもらいました。子どもたちは、働くことのすばらしさを感じることができたようです。受け入れてくださった事業所の皆様、本当にありがとうございました。



中高

行事予定

○の数字は対象学年

月 日	曜	中 学	高 校
11月 5日	火	生徒会役員立候補受付（1日～8日）	
6日	水	薬物乱用防止教室	薬物乱用防止教室 マラソン大会前健康相談
7日	木	授業フェア	授業フェア
8日	金		
9日	土		大学別模試③
10日	日		大学別模試③
11日	月		
12日	火	市中連音楽発表会（アルカスSASEBO）	
13日	水	第4回考査時間割発表 北辰行前健康診断	校内マラソン大会①②
14日	木		第4回考査時間割発表
15日	金		
16日	土		校内模試③
17日	日		
18日	月		
19日	火		
20日	水	第4回考査	
21日	木	第4回考査	第4回考査①②
22日	金	第4回考査	第4回考査①②
23日	土	勤労感謝の日	全統プレ③
24日	日		全統プレ③
25日	月	ボランティア清掃・美化プロジェクト	第4回考査①②
26日	火	漢字テスト	第4回考査①②
27日	水	北辰行事前指導	
28日	木	生徒会役員改選立会演説会	
29日	金	北辰行	